

研究集会「微分方程式の総合的研究」へのご案内

定例の函数方程式研究集会「微分方程式の総合的研究」を下記のように開催しますのでご案内申し上げます。

研究代表者 中村 周, ヴァイス・ゲオグ (東大数理)
電話: 03-5465-7027, Fax: 03-5465-7011 (東大数理)
e-mail: gw@ms.u-tokyo.ac.jp

記

場所: 東京大学数理科学研究科大講義室および117号室
日時: 2004年12月24日(金曜日) - 25日(土曜日)

プログラム (場所の指定がないものはすべて大講義室で行われます)

12月24日(金曜日)

- 10:00-11:00: 西田孝明 (京大理)
流体方程式系について, I (Survey Lecture)
- 11:10-12:00: 土居伸一 (阪大理)
シュレディンガー方程式の解の構造とハミルトン流の漸近挙動
- 14:00-14:50: 福泉麗佳 (北大理)
On the standing wave solutions for some nonlinear Schrödinger equations
- 15:00-15:50:
(117室) 松永秀章 (阪府大工)
時間遅れをもつ差分方程式の解の漸近挙動について
(大講義室) 柘植直樹 (京大数理研, 研究員)
圧縮性オイラー方程式の球対称解について
— 近似解の L^∞ 評価 —
- 16:00-16:50:
(117室) 白井慎一
Some spectral properties of perturbed Maass operator
(大講義室) 大塚浩史 (木更津工業高専)
Some existence results for solutions to $SU(3)$ Toda system

12月25日(土曜日)

- 10:00–11:00 : 西田孝明(京大理)
流体方程式系について, II (Survey Lecture)
- 11:10–12:00 : 一瀬孝(金沢大理)
On path integral for the radial Dirac equation
- 14:00–14:50 : 砂川秀明(筑波大数理物質)
非線型摩擦項をもつ Klein-Gordon 方程式の解の
漸近的振る舞いについて
- 15:00–15:50 :
(117室) 津田照久(神戸大理, 学振PD)
普遍指標に付随する無限可積分系とパウルヴェ方程式
(大講義室) 肥田野久二男(三重大教育)
Strichartz 型および Morawetz 型評価式からみた半線型
波動方程式の初期値問題の適切性について
- 16:00–16:50 :
(117室) 川向洋之, 新田貴士(三重大教育)
ヤン・ミルズ方程式からパウルベ方程式, ガルニエ系へ
(Mason, Woodhouse, 村田の方法をもとに)
(大講義室) 瀬片純市(九大数理/東北大理)
Benjamin-Ono 方程式の初期値問題に対する適切性

世話人: 竹井義次(京大数理研), 田中和永(早大理工)